

# 八戸市バスケットナイターリーグ 大会ルール

## 1. 参加資格

- 社会人により構成されたチームで、かつ、令和3年度以降、JBA及び県協会に登録した選手を含まないこと。  
(定時制高校生、高専生、短大生、大学生、専門学校生等は登録不可)
- 他地区の社会人リーグ等に重複して登録していないこと。
- 新型コロナウイルス感染症対策に協力頂けること。

## 2. チーム編成

- 本大会出場のために結成した合同チーム可。
- 事務局に選手登録した者のみ出場可能。
- 外国人選手の登録人数は制限しないが、オンザコートは1名とする。
- 選手登録の追加/変更は、指定された期日までに登録用紙を再提出することで可能。  
提出期日 … 7/24 (日)

## 3. 試合準備及び片付け・清掃

- 準備 … 第1試合の各チームが行う。  
片付け/清掃 … 第2試合の各チームが行う。

21時15分までに体育館を退館し、速やかに敷地内駐車場からの車両移動をすること。

## 4. 競技方法

- ブロック別トーナメント形式にて行う。
- JBAバスケットボール競技規則に準じ、八戸市バスケットナイターリーグルールで行う。
- 本大会の成績は、来年度以降の大会のブロック分け等には影響しない。

## 5. ユニフォーム

- 合同チーム可のため、ユニフォームは統一されていなくても良いこととする。
- ビブスの使用も可。
- ユニフォームを用意できる場合には、濃淡2色(リバーシブル可)を用意すること。
- 対戦表の左側のチームが淡(白)、右側のチームが濃(統一されていなくても可)とする。

## 6. 試合の流れ

### 6.1. 試合開始

- 第1試合の開始時間は、18：50とする。  
出場可能な選手5人が19：00までに揃うことで、罰則無く試合が開始される。
- 第2試合の開始時間は、第1試合終了の10分後とする。  
※第1試合のオフィシャルは、試合が終了したら10分間のタイマをスタートすること。
- 試合開始時刻を過ぎても出場可能な選手が5人揃わなかったチームは不戦敗とし、没収ゲームとする。  
※スコアシートは「20対0」と記入する。

事前に5人揃わないことが分かった場合、速やかに電話で事務局へ連絡（メール及びFAX不可）すること。

#### 【緊急時の連絡先】

八戸市バスケットボール協会 ナイターリーグ事務局

田中 未蔵 \*\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

澤野 雅人 \*\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

※電話番号は代表者へ配布している資料を参照ください。

### 6.2. 競技時間

- 試合時間 … 第1Q～第4Q 各8分間。  
※ 第4Qの残り2分はタイムを止めない。

開始	第1Q	インターバル	第2Q	ハーフタイム	第3Q	インターバル	第4Q	第2試合まで
18:50	8分間	1分間	8分間	10分間	8分間	1分間	8分間	10分間
	タイムアウト2回				タイムアウト2回			

### 6.3. 延長戦

- 試合終了時に同点の場合、オンザコート of 選手各5名のフリースローで先行したチームの勝ちとする。
- 得点は、合計得点に1点加点する。

### 6.4. 試合球

- 男子は7号球、女子は6号球を使用する。各チームからの選球とする。

## 7. 審判員及びオフィシャルの役割

### 7.1. 審判員

第1試合の審判員 … 第2試合のチームから各1名ずつ。

第2試合の審判員 … 第1試合のチームから各1名ずつ。

- 必ず審判用カッターシャツを着用すること。
- 主審、副審のどちらを担当するかは、審判員同士で話し合ってから決めること。

### 7.2. オフィシャル

第1試合の担当 … 第2試合のチームから各3名ずつ。

第2試合の担当 … 第1試合のチームから各3名ずつ。

- ユニフォームは、対戦表の左側が淡（白）、右側が濃（統一されていなくても可）。
- オフィシャルは、以下2つの役割を担当チーム同士で話し合ってから決定すること。
  - ① オフィシャルテーブル担当  
スコアシート記録、審判への合図（タイムアウト・交代）、アロー表示、ファウル表示
  - ② タイマー・24秒計器担当  
ゲームクロック操作、ショットクロック操作
- オフィシャルは、各ゲーム開始5分前には準備を完了すること。

### 7.3. 試合結果の報告

本大会では、責任チームは設けず、事務局にて試合結果の確認を行う。

スコアシートは持ち帰らず、事務局員へ渡すこと。

## 8. 新型コロナウイルス感染対策について

### 8.1. 入場者について

- ① 無観客で試合を行う。
- ② チーム登録用紙にて登録された選手、審判員、チーム関係者のみが入場可能。

### 8.2. 健康チェックの実施

- ① 会場入口の検温器にて体温測定を行い、発熱（37.5℃以上）がある場合には入場を見合わせること。
- ② その他、体調に少しでも異常がある場合には、入場を見合わせること。

### 8.3. 試合会場における対応

- ① 試合に出場している選手は、マスク着用不要。  
(熱中症の懸念より試合中は着用しないことを推奨するが、個人判断で着用しても良いこととする)
- ② 試合に出場していない選手は、常時マスク着用を徹底すること。
- ③ 各チームで消毒液を用意して手指消毒を行う。会場に設置されている備品は使用しないこと。
- ④ ごみはチームや選手個人で確実に持ち帰ること。会場内のごみ箱の使用を禁止する。
- ⑤ 試合間とハーフタイムで、試合を行っているチームで分担して、オフィシャルの椅子や器具等の消毒を行う。
- ⑥ 試合間やハーフタイムなど、可能な限り換気を行う。
- ⑦ 試合前の待機時やアップの際、三密を避け、お互いの距離をとる。
- ⑧ 試合開始前の審判との握手や、得点時のハイタッチや抱擁などは行わず、なるべく接触を避ける。
- ⑨ ベンチメンバーによる応援は拍手のみとするが、プレーに関する声は発して良いこととする。
- ⑩ チームの試合が無く、審判・オフィシャル担当でない選手は、2階の観客席で待機すること。

### 8.4. 大会中止の判断基準

状況によっては、大会の途中であっても中止になる場合がある。中止の判断基準は以下の通り。

- ① 自治体や保健所、主催者、主管団体が、感染拡大が懸念されると判断した場合。
- ② 体育館が使用できないなど、不可抗力により開催ができない場合。
- ③ 新型コロナ感染症に関わる辞退により、10%以上のチームが参加できない場合。

### 8.5. 参加チームに陽性者／濃厚接触者が判明した場合の対応

大会開催までの期間、大会開催期間中、陽性者／濃厚接触者が判明した場合、次の対応を取ることとする。

- ① 陽性者／濃厚接触者は、十分な回復期間を経た後でなければ大会への参加を不可とする。
- ② 試合前日時点で、陽性者／濃厚接触者が出ているチームは、原則、大会参加不可とする。
- ③ 陽性者／濃厚接触者の判明により、大会参加の辞退が必要となった場合、対戦チームを不戦勝とし、スコアは20-0とする。

- 以上 -